

事業概要

株式会社大創産業で実施している「商品開発インターンシップ」を活用した商品開発を、大学講義「感性工学」等の実習フィールドとして取り組む。

「東広島市と大創産業との健康なまちづくりに関する連携協定」及び「東広島市と広島国際大学との健康なまちづくりに関する連携協定」に則り、広島国際大学で行う演習や実習の授業、課外活動などのなかで、株式会社大創産業と連携した、商品開発を推進する。



市と大学が相互に連携・協力して健康づくりの推進を行い、市民の健康増進・健康寿命の延伸を図る。



商品開発IS

テーマ	「時流に沿ったバッグ商品」を企画してください。売値は100円です。
参加予定日	2021年10月28日 商品開発インターンシップ① テーマ「時流に沿ったバッグ商品」
大学名・氏名	
商品名 (20文字以内)	ロング傘に使える吸水バッグ
商品概要	濡れた傘でも快適に持ち運べる吸水機能のあるバッグ。建物に入るときや乗り物に乗るときに傘用ビニール袋がなくて水滴がボタボタ...。通勤電車では近くの人にも迷惑が掛かってしまうこともしばしば...。そんなストレスを解消してくれるのがこの商品。袋の内側にマイクロファイバーでできており、濡れた傘でも服や手を濡らさずに運べる。また、ショルダー紐を肩にかけて持ち運べるだけでなくストラップ付なのでかばんに取り付けることができ、電車で立っているときなどに重宝する。バッグに水タンがあり長さを調節できる。濡れた傘だけでなく折り畳み傘やペットボトルも収納できる便利な商品。また、車内の傘入れとしても使用できる。
マーケティング	コロナ禍で建物の入口で消毒や検温が実施されるようになり出入口の混雑が見受けられる。雨の日は傘用ビニール袋をどったり捨てたりするため余計に混雑するようになった。しかし自分で傘用の袋を持っていけばスムーズに傘の出し入れができ、傘用ビニール袋が設置されていないところで困ることもなくなる。濡れた状態の長い傘は自分の服や荷物に濡らすだけでなく濡らした場所は周りの人にも不快な思いをさせてしまう。ペットボトルカバーや折り畳み傘用のカバーは多く出回っているが長い傘用の袋はあまり見かけないため、認知率を上げることができれば家族の人数分売れるだけでなく車に常備しておく用などで大層に売れることが予想される。現代主流の傘用のビニール袋は使い捨てのため社会問題となっているプラスチックゴミやビニールゴミを増やす原因となってしまうが、この商品は繰り返し使えて時流に沿ったエコな商品である。ターゲットは特に絞らない。

内容

経緯

目的

- 人間の感性を測定・分析し、商品デザインに翻訳する技術
- 消費者の商品選択を支援: 自分の感性にあう商品
- 製品デザイナーを支援: 消費者の感性をさぐる

心理学的測定方法
+
AI 技術



感性工学とは